

塗布と塗膜

The Coatings Quarterly

Vol.3 No.4
2014年11月号(冬)

主な内容

- 分散粉碎機器選択に際しての留意点
- 黒さと輝きを同時に実現する光輝性顔料
- 塗料・塗膜の材料試験機の最新動向
- <レポート> CEMA シンポジウム 最新技術集結!
- <特別企画>セミナー: インドネシア塗料産業
- <新連載>欧州における木工塗装技術トレンド
- ワールドレポート: 日本接着学会 WCARP-V 開催

【資料】粉体塗装 Buyers Guide Ver.1.22



日本環境ビジネス推進機構（JAEB）発足へ

日本の優れた環境技術について 国内外への普及を支援

日本環境ビジネス推進機構（JAEB）は、エシカル（倫理的、もしく環境保全や社会貢献に資する）な環境ビジネスを、日本だけでなくアジア圏を中心に行開して、「温暖化」「大気汚染」といった緊急を要する地球環境を脅かす諸問題の解決に、速やかにかつ継続して貢献することを目的としている。

そして、同機構は1年余りにわたり2回の設立準備会を経て、10月21日に正式に発足をした。今後は、優れた環境技術を有する日本の環境技術開発型のベンチャー企業に対して、資金・人材・販路等の様々な課題を解決できる「環境ビジネスのプラットフォーム」として、会員企業の持つ技術やノウハウを互いに提供しながら、先述の「エシカルなビジネスモデル」の構築を支援していくことを目標としている。

この設立を祝って「日本環境ビジネス推進機構発足会」が、21日の午後3時から東京都千代田区の主婦会館プラザエフにおいて開催され、100名以上の参加者で盛況を呈した。

発足会では、まず、同機構会長の山本良一氏（東京大学名誉教授）より、今年国内でも頻発した地球温暖化にともなうゲリラ豪雨について、講演が行われた。

次に「池田テクニカル株式会社」「エヌフォレスト株式会社」「株式会社ギャラキシー」「一般社団法人日本塗装協会」の4社による企業紹介が行われた。

さらに、理事長の神谷光徳氏（一般社団法人日本経済人懇話会会长）からは、同機構の概要説明が行われた。

今後は、入会会員に対しては、自社プレゼンテーションの場を設けて、その情報を会員内で共有し、さらにジャンル毎に部会を作り、より専門的なネットワークの構築を行っていく。また、それぞれの技術検証にあたっては、専門家による技術評価委員会を設立する予定となっている。

発足会終了後には懇親会も催され、環境保全、エネルギー関連から、塗装や内装業界、さらに海外展開支援にいたる様々な業種からの出席者たちが、大いに交流を楽しんでいた。



発足会の会場には大勢の参加者が詰めかけ、満席状態であった